

日出町告示第65号

平成29年第2回日出町議会定例会を次のとおり招集する

平成29年6月2日

日出町長 本田 博文

1 期 日 平成29年6月9日

2 場 所 日出町議会議事堂

○開会日に応招した議員

衛藤 清隆君	岡山 栄蔵君
阿部 真二君	上野 満君
金元 正生君	川西 求一君
岩尾 幸六君	土田 亮治君
池田 淳子君	工藤 健次君
安部 三郎君	森 昭人君
佐藤 隆信君	熊谷 健作君
佐藤 二郎君	白水 昭義君

○6月12日に応招した議員

○6月13日に応招した議員

○6月26日に応招した議員

○応招しなかった議員

なし

平成29年 第2回(定例)日出町議会会議録(第1日)

平成29年6月9日(金曜日)

議事日程(第1号)

平成29年6月9日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 承認第1号 平成28年度日出町一般会計補正予算(専決第1号)について

日程第7 承認第2号 平成28年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算(専決第1号)について

日程第8 承認第3号 平成29年度日出町一般会計補正予算(専決第1号)について

日程第9 承認第4号 日出町税条例の一部改正について(専決処分)

日程第10 承認第5号 日出町国民健康保険税条例の一部改正について(専決処分)

日程第11 承認第6号 日出町税特別措置条例の一部改正について(専決処分)

日程第12 議案第37号 平成29年度日出町一般会計補正予算(第1号)について

日程第13 議案第38号 日出町税条例等の一部改正について

日程第14 議案第39号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

日程第15 議案第40号 日出町子どものための教育に関する利用者負担額を定める条例の一部改正について

日程第16 報告第1号 平成28年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

日程第17 報告第2号 平成28年度日出町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について

日程第18 報告第3号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について
提案理由の説明

散会の宣告

本日の会議に付した事件

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 承認第1号 平成28年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）について

日程第7 承認第2号 平成28年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算（専決第1号）について

日程第8 承認第3号 平成29年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）について

日程第9 承認第4号 日出町税条例の一部改正について（専決処分）

日程第10 承認第5号 日出町国民健康保険税条例の一部改正について（専決処分）

日程第11 承認第6号 日出町税特別措置条例の一部改正について（専決処分）

日程第12 議案第37号 平成29年度日出町一般会計補正予算（第1号）について

日程第13 議案第38号 日出町税条例等の一部改正について

日程第14 議案第39号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

日程第15 議案第40号 日出町子どものための教育に関する利用者負担額を定める条例の一部改正について

日程第16 報告第1号 平成28年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

日程第17 報告第2号 平成28年度日出町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について

日程第18 報告第3号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について
提案理由の説明

散会の宣告

出席議員（16名）

1番 衛藤 清隆君

2番 岡山 栄蔵君

3番 阿部 真二君

4番 上野 満君

5番	金元 正生君	6番	川西 求一君
7番	岩尾 幸六君	8番	土田 亮治君
9番	池田 淳子君	10番	工藤 健次君
11番	安部 三郎君	12番	森 昭人君
13番	佐藤 隆信君	14番	熊谷 健作君
15番	佐藤 二郎君	16番	白水 昭義君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長	井川 功一君	次長	河野 匡位君
----	--------	----	--------

説明のため出席した者の職氏名

町長	……………	本田 博文君	副町長	……………	今宮 禮二君
教育長	……………	堀 仁一郎君	会計管理者兼会計課長	…	土谷美香子君
総務課長	……………	野上 悟君	財政課長	……………	脇 英訓君
政策推進課長	……………	大塚 一路君	契約検査室長	……………	川野 敏治君
税務課長	……………	岡野 修二君	住民課長	……………	堀 雅之君
福祉対策課長	……………	阿部 孝君	子育て支援課長	……………	佐藤久美子君
健康増進課長	……………	利光 隆男君	生活環境課長	……………	岩尾 修一君
商工観光課長	……………	藤原 寛君	農林水産課長	……………	今宮 明君
都市建設課長	……………	松本 義明君	上下水道課長	……………	佐藤 義人君
教育委員会教育総務課長	…	藤本 英示君	教育委員会学校教育課長	…	浅野 邦広君
生涯学習課長	……………	佐藤 寛爾君	文化振興室長	……………	工藤 智弘君
監査事務局長	……………	宮本 洋二君	総務課課長補佐	……………	帯刀 志朗君
財政課課長補佐	……………	白水 順一君			

午前10時00分開会

○議長（白水 昭義君） 皆さん、おはようございます。

開会、開議の宣告

○議長（白水 昭義君） ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、平成29年第2回日出町議会定例会を開会いたします。

今期定例会に提案されています議案につきましては、後ほど説明がありますが、承認6件、議案4件、報告3件が提出されています。議員各位におかれましては、慎重に御審議を賜り、適切な議決をいただくとともに、議会運営全般にわたり格別の御配慮と御協力をお願いいたします。

本日の会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（白水 昭義君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、4番、上野満君、11番、安部三郎君を指名します。

日程第2. 会期の決定

○議長（白水 昭義君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、今月2日の議会運営委員会において、本日から6月26日までの18日間という案を作成しましたが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白水 昭義君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は、本日から6月26日までの18日間に決定しました。

日程第3. 諸般の報告

○議長（白水 昭義君） 日程第3、諸般の報告を行います。

去る5月18日に日出町役場において開催されました大分県町村議会議長会役員会について報告いたします。

任期満了による役員改選が行われ、会長に、私、白水が、副会長に、九重町議会の小川議長が選任され就任いたしました。任期は、平成29年5月18日から2年間となっています。

次に、全国町村議会議長会主催の平成29年度町村議会議長・副議長研修会が、去る5月31日、東京都中野区の中野サンプラザホールにおいて開催されました。大分県下町村の議長・副議長とともに参加しましたので、その概要について御報告いたします。

はじめに、全国町村議会議長会、飯田徳昭会長の開会の挨拶に続き、公益財団法人地方自治総合研究所主任研究員今井照氏が、「大震災における自治体と議会の使命」と題して、議会の使命

とは、日ごろから議会として行動し、多様な住民を含めた議論、国・県との折衝、提言等ができる活動を進めることが重要であるとの講話がありました。

続いて、町村議会特別表彰を受けました北海道浦幌町議会からは、「議会の活性化！政策形成マネジメントサイクルと議員のなり手不足の検証～身の丈にあった活性化から一步一步前進する議会へ～」と題して発表がありました。「チーム議会」として、メインテーマを「町民に“開かれた・身近な・町民参加”の議会」として、チームで議会の活性化を行ったことを具体例を出しながら説明を行ってくれました。

また、同じく特別表彰を受けました京都府精華町議会からは、「精華町での議会活性化の取り組みと期待される議会の姿」と出して発表がありました。精華町もチーム議会として、「まずは一度「やってみよう！！」」を合言葉に議会改革を行ったことを具体例を出しながら説明を行ってくれました。

最後に、新潟県立大学国際地域学部准教授田口一博氏より「議長・副議長のあり方」と題して講演があり、「正副議長の仕事」・「正副議長としての考え方」を町村議会の具体例を出しながらユーモアを交えて講話をいただきました。

なお、詳しい関係資料につきましては、事務局に置いてございますので御参照ください。

以上、甚だ簡単ではございますが、平成29年度町村議会議長・副議長研修会の報告といたします。

次に、平成29年第1回杵築速見消防組合議会定例会並びに平成29年第1回杵築速見消防組合議会臨時会の概要について、同組合議会副議長、岩尾幸六君に報告をお願いします。7番、岩尾幸六君。7番。

○議員（7番 岩尾 幸六君） 平成29年第1回杵築速見消防組合議会定例会が、去る3月24日、杵築市議会議事堂において開催されましたので、その概要を報告いたします。

はじめに、議案第1号平成29年度杵築速見消防組合予算についてであります。

平成29年度の予算総額は、歳入歳出それぞれ9億1,601万7千円で、昨年度と比較しますと8,014万1千円の増額となっております。

歳入につきましては、予算の92.7%が日出町、杵築市からの負担金で8億4,953万1千円、そのうち日出町の負担金は3億8,066万7千円、昨年度と比較しますと3,043万9千円の増額となっております。

歳出の主なものは、議会費が108万9千円、総務費の一般管理費が職員の人件費等の経常経費や退職手当積立金が主なもので、7億5,180万4千円となっております。また、消防活動費は1億1,167万円で、日出署の水槽付消防ポンプ車の購入費6,939万円が主なものであります。

次に、議案第2号平成28年度杵築速見消防組合補正予算（第2号）についてであります。

補正額は、3,119万2千円の増額で、歳入歳出の予算総額はそれぞれ8億7,761万7千円となっております。

歳入は、消防費負担金が394万7千円の増額で、杵築市からの特別負担金であります。また、退職手当基金からの繰入金が2,394万5千円、地方債が330万円となっております。

歳出は、ことし3月に退職いたしました職員の1名分の退職手当2,394万5千円が主なもので、総務費の一般管理費が3,252万円の増額、消防活動費が132万8千円の減額となっております。

慎重審議の結果、両議案とも全員一致で原案のとおり可決いたしました。

以上、平成29年第1回杵築速見消防組合議会定例会の報告といたします。

続きまして、平成29年第1回杵築速見消防組合議会臨時会が、去る5月26日、杵築市議会議事堂において開催されましたので、その概要を報告いたします。

議案に先立ち、新たに選出された杵築市消防組合議会議員の議席指定が行われました。その後、指名推選により副議長に、私、岩尾幸六を、議長に、杵築市議会選出の渡辺雄爾議員をそれぞれ全員一致をもって決定いたしました。

議案第3号監査委員の選任につき同意を求めることについて、私、岩尾幸六の辞職に伴い、後任に、杵築市議会選出の泥谷修議員が全員一致で選出されました。

以上、平成29年第1回杵築速見消防組合臨時議会の報告といたします。

○議長（白水 昭義君） 次に、平成29年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会の概要について、同組合議会副議長、土田亮治君に報告をお願いします。8番、土田亮治君。8番。

○議員（8番 土田 亮治君） 平成29年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会が、去る5月22日、日出町議会議事堂で開催されましたので、その概要を報告いたします。

本臨時会に上程されました案件は、同意1件、選挙1件であります。

はじめに、杵築市議会臨時会で当組合議員に選出されました5名の議員の仮議席及び議席の指定が行われました。

次に、同意第1号杵築速見環境浄化組合監査委員の選任については、同組合議員選出の監査委員の辞職に伴い、日出町議会選出の川西求一氏を選出するものであり、全会一致で同意されました。

次に、選挙第1号副議長選挙が行われ、日出町議会選出の私、土田亮治が指名推選により全会一致で決定をされました。

また、日出町議会選出の工藤健次議長の議長辞職により議長選挙が行われ、杵築市議会選出の田中正治氏が指名推選により全会一致で決定されました。

以上、甚だ簡単ではございますが、平成29年第1回杵築速見環境浄化組合臨時会の報告いたします。

○議長（白水 昭義君） 以上で、諸般の報告を終わります。

日程第4. 行政報告

○議長（白水 昭義君） 日程第4、行政報告を行います。

町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） おはようございます。本日、平成29年第2回日出町議会定例会を開催するに当たり、御通知を申し上げましたところ、議員の皆様には何かと御多用のところ御出席を賜り御審議をいただきますことに対しまして、厚くお礼を申し上げます。

それでは、行政報告を申し上げます。

最初に、本年3月、人口減少、少子化・高齢化の進行、地方分権・地方創生のさらなる進展など新しい時代に対応するため、平成37年度までの10年間を計画期間とした第5次日出町総合計画を策定いたしました。この総合計画は、まちづくりや行財政運営の指針として、基本的な政策及びその施策の方向性を定めたものであります。まちの将来像を、「住むことに喜びを感じるまち」～安心して暮らせて活力が実感できるまちづくり～といたしました。健康・福祉・教育・文化など7つの基本的政策を掲げておりまして、その具体的な取り組みは既にスタートしております。これからも住民の皆様との連携・強力により、住んでよかったと思っただけの日出町になりますよう、着実に計画の実行を進めてまいります。

次に、コープおおいたとのふれあいで支える地域づくり包括連携協定についてであります。

3月28日、生活協同組合コープおおいたと連携協定について調印をいたしました。この協定は、お互いの社会資本や経営資源を活用することで、住民の福祉や安全の向上につなげることを目的としています。具体的には、町内での移動販売車の運行や配送時の高齢者世帯の見守り強化が図られます。また、災害時には優先して生活物資の供給を受けられるなど、町民の安全・安心につながる内容になっております。

次に、職員の人事異動についてであります。

4月1日付で定例の人事異動を行い、平成29年度の執行体制を整えました。

まず、職員の採用につきましては、平成28年度末において3名の幹部級職員を含めた7名が退職したため、新採用職員を8名採用いたしました。そして、人事異動につきましては、行政効率の向上を図るため、適材適所の配置に努めた結果、94名の異動総数となりました。また、組織改革については、災害時における危機管理体制の充実のため、総務課内に危機管理室を、子ども・子育てに関する業務を福祉対策課から切り離し、子育て支援課を新設いたしました。

次に、企業誘致についてでございます。

4月1日、川崎工業団地に進出企業3社目となる有限会社大洋運輸が川崎業務センターとして事務所棟1階で操業を開始しました。今後の業務展開といたしましては、キッチン完成品などアパート建設用資材の保管、出荷などを従業員約8名体制で作業することとなっております。

川崎工業団地への企業誘致は日出町の重要施策でありますから、今後も引き続き積極的に取り組んでまいります。

次に、第32回城下かれい祭りについてであります。

5月13、14日の両日、第32回城下かれい祭りを開催いたしました。前日からの雨で大変心配をいたしましたが、2日間ともに祭り日和に恵まれ、延べ約4万9千人もの多くの方々に御来場いただきました。今回は、ステージイベントを復活し、ハローキティのショーなどさまざまなイベントが行われ、会場は大いに盛り上がりました。また、城下かれい賞味会では料理の内容を充実し、2日間で約900食を御賞味いただきました。そのほかの主なイベントとして、日出漁港で漁船遊覧ツアー、魚のつかみ取り大会、漁師の味ひろば等、海にちなんだ催しを実施いたしました。御協力をいただきました料理店を初め、出店者の皆様方にお礼申し上げますとともに、運営に御尽力いただきました各種団体及び実行委員会の皆様に感謝申し上げます。

次に、町内の防災パトロールについてであります。

5月30日、陸上自衛隊別府駐屯地、大分県、国土交通省、杵築日出警察署、杵築速見消防組合など関係11団体の防災担当者が集まり、町内の防災パトロールを実施いたしました。当日は、日出町の災害対策の状況や危険箇所の説明の後、町内の老朽ため池、急傾斜危険箇所の2カ所を巡視し、現況を確認いたしました。その後、意見交換を行いました。各参加者とも日ごろから関係機関同士の連携を深めることで意見が一致しました。

次に、平成28年度の決算見込みにつきまして御報告申し上げます。

一般会計の決算見込みについてであります。歳入は99億1,386万円、歳出は97億4,049万円となっており、形式収支を1億7,337万円と見込んでおります。実質収支におきましても、黒字を計上することができ、一般会計に係る基金については、財政調整基金の取り崩しを行うものの、大きく減らすことのない決算となる見込みであります。

各特別会計の決算見込みにつきましては、国民健康保険特別会計で6,765万円、介護保険特別会計保険事業勘定で7,075万円、公共下水道事業特別会計で736万円、後期高齢者医療特別会計で39万円の剰余金が見込まれております。

簡易水道、漁業集落排水事業、農業集落排水事業、介護保険サービス事業勘定の各特別会計では、歳入歳出差し引きゼロとなっております。

水道事業会計につきましては、第3条の収益的収支で1億291万円の純利益が見込まれてお

ります。第4条の資本的収支では、差し引き1億5,725万円の不足となっておりますが、損益勘定留保資金等で補填いたします。

以上、各会計の決算見込みについて御報告をいたしました。一般会計、公共下水道事業特別会計で繰り越し事業はあるものの、各会計ともおおむね順調に終了いたしております。これもひとえに議会の皆様方の御指導、御協力のたまものと厚くお礼を申し上げます。

以上、甚だ簡単でございますが、行政報告とさせていただきます。

○議長（白水 昭義君） これで、行政報告は終わりました。

地方自治法第121条の規定により、説明のための関係職員の出席を求めましたので、御報告します。

日程第5. 委員長報告

○議長（白水 昭義君） 日程第5、委員長報告を行います。

平成29年第1回定例会において、閉会中の継続審査に付された所管事務調査等の結果について報告を求めます。総務産業常任委員会委員長 岩尾幸六君。7番。

○総務産業常任委員長（岩尾 幸六君） それでは、御報告申し上げます。

総務産業常任委員会は、閉会中の4月28日に、委員2名の欠席がありましたが、町長ほか所管各課の出席を求め、29年度新規事業調査と現地調査を行いましたので、その報告を申し上げます。

まず、総務課からは、今年度新たに危機管理室を設け、室長以下3名の職員と非常勤1名の4名体制で災害、防災関連業務の強化を図るとのことでした。

消防防災関係業務の事務事業では、消防団に7名の新規団員が入団し、団員数が293名となったとの報告がありました。

また、委員より、町内の消防機庫には傷みのひどい機庫が存在しており、修復調査をお願いしたいとの意見に対し、現地を確認後、補正予算で対応したいとの回答がありました。また、安全・安心まちづくり事業では、自主防災組織の備蓄倉庫や備蓄品の充実を図るための助成金を今年度と来年度の2年間のみ5万円から10万円へ変更し、自主防災組織の活性化の加速を図る、また町内17カ所の防災倉庫へアルファ米3,400食、栄養補助食品2千個、粉ミルク1,700本を購入予定との説明がありました。

次に、財政課より、口頭にて、ふるさと納税は昨年度まで財政課で担当しておりましたが、今年度より政策推進課が担当となりましたとの報告がありました。財政課の重点事業としては、平成28年度3月補正予算の繰り越し事業として、国の交付金を活用した空き工場拠点整備事業として川崎工場団地の整備事業に1億58万円を計上しており、内訳としては、測量設計委託料に

1,458万7千円、工事請負費として8,589万3千円であります。この財源としては、政策推進課の地方創生拠点整備交付金4,654万3千円、商工観光課のサテライトオフィス整備推進事業県補助金119万3千円、財政課の空き工場拠点整備事業債5,280万円が財源であることの説明がありました。

最後に、平成29年度6月定例会の補正予算に間に合わなかった案件があり、専決予算を組まさせていただきますとの報告がありました。それは、城下かれい祭りのかれい祭り費として半島振興促進事業の国庫補助金として実行委員会への補助金505万円を予算計上しておりましたが、この補助金申請が不採択となったとの報告がありました。補助金が不採択であっても事業規模の縮小もできないため、一般財源で立てかえ、予算どおりかれい祭りを行うとの説明がありました。

続いて、政策推進室より、辺地等定住奨励補助金創設についての説明がありました。町内の対象地区としては、南端5地区と八代地区であります。これらの地区に新たに家屋の購入や新築、改修工事を行い、定住する場合に必要な費用の一部を助成するもので、新築購入で100万円以内、改修で50万円以内が助成されるとの説明がありました。

ふるさと納税業務が財政課より政策推進課に移管されたとの説明後に、委員より、総務省よりふるさと納税に関する返礼品は3割程度との通達に対する我が町の考えはに対して、担当課より、我が町では返礼品の調達に3割程度の物をそろえているが、中には3割を超えている物もあるため、今後は総務省の通達に沿うようにしていきたいと考えているとの回答がありました。また、委員より、返礼品は我が町独自の考えで進むべきとの意見もありました。

続いて、契約検査室からは1件の新規事業と1件の報告事項がありました。

まず、29年度の新規事業では、町が発注した建設工事の工事成績評価点85点以上の工事を対象として表彰を行う事業を取り入れたとの報告があり、この事業目的としては、建設工事の意欲の向上と業者の育成と技術及び品質向上を図るための事業との報告でした。

次に、建設リサイクル法の届け出が県を含め各自治体で満足に行われていなかった件に関する説明がありました。我が町では、平成28年度に報告を必要とする事業は39件ありました。再発防止に関しては、県を含め現在再発防止策を検討中であるが、日出町では各工事担当課に一任するのではなく、契約検査室が取りまとめ、工事開始時に届け出の準備を行い、担当課の担当者や契約検査室がチェックできる仕組みを設けて再発防止につなげるとの報告がありました。

税務課からは、平成29年度の税収についての説明がありました。

まず、固定資産税は、調定額として、土地3億100万円、家屋が6億7,600万円、償却は2億7,200万円で、合わせて12億5千万の調定額としているとの説明がありました。

次に、軽自動車税は5月納付となっており、対象台数は1万2,600台で、調定額8,500万円、昨年度と比べ400万円の税収増となるとのことです。

町税の28年度の収納状況の見込みとしては、個人住民税98.8%、固定資産税が97.7%、国保税94.42%を見込み、平成28年度の町税見込額としては28億4千万円で、昨年度に比べ4千万円のマイナス見込みであるとの説明がありました。

続いて、生活環境課では、今年度新規事業はないとのことでした。

委員より、近年、野良猫が町内あちこちで増加して住民トラブルになっているが、我が町では去勢費用の補助は考えていないのかとの質問がありました。町としては、現在去勢の補助は行っていないとの回答であります。また、過去には駆除のためのわなをかけたところ、18匹を確保したことがあり、要請があればわなの設置は行うとの説明がありました。この問題は他の市町村でも問題視されており、他の自治体での取り組みを調査するとの回答がありました。

商工観光課より、28年度の繰り越しで空き工場拠点整備事業に約1億円の予算が承認され、これに関しては3月の定例会議でも説明がありましたが、町長の指示のもと、今後は月一度の課長会議で途中経過を把握し、当委員会でも報告をしていくとの説明がありました。テキサス工場の利用状況としては、現在、大洋運輸が事務所棟1階に約300平方メートルを契約しているが、年末にかけてさらに1階の全て1,080平方メートルを借り入れる計画があるとの説明がありました。

委員より、大洋運輸の取り扱いしている廃プラスチック類は産業廃棄物の対象となるのではないかの質問がありましたが、取り扱いのプラスチック類は有価物であるとの説明があり、問題なく工場の貸し付けが可能であると判断いたしました。

農林水産課では、今年度の新規事業10事業の報告がありました。

まず、日出町経営安定堆肥活用事業として、肥料価格の高騰に伴い、事業者の費用負担低減を目的とした事業で、補助率2分の1、上限10万円までの補助があるとの説明でした。

続いて、日出町かぼちゃブランド化推進支援事業として163万6千円を予算化。この事業は、1株1個栽培により高品質、高濃度のカボチャ生産に取り組み、新たなブランドを目指した事業です。

続いて、日出町耕作放棄地の拡大予防事業として、竹林化した農地の竹の駆除に必要となる農薬剤の購入費の2分の1の補助を行うもので、薬剤により3万円と3万6千円の二通りの支援がありますとの説明がありました。

次に、漁業関係の新規事業としては、大神漁港に漁業者、市場、イベント来場者が利用するトイレの新設計画が報告されました。また、水産物供給基盤機能保全事業として、漁港施設の機能診断や老朽化診断なども今年度の新規事業として取り組むとの説明がありました。

農業委員会からは、今年度新規事業ではなく、特に本年7月20日から農業委員会の組織が改正され、従来14名の委員が改正後7名となり、新たに農地利用最適化推進委員会14名が新設

され、これら21名の方がこれまでの農業委員会の業務を行っていくとの説明でした。

都市建設課からは、今年度の新規事業として5事業の報告がありました。

まず、道路新設改良事業より、昨年度からの継続事業となる4路線についての説明がありました。その中で、内野深江線は今年度で工事完了とし、陣ノ辻平原新貝深江線は今年度用地買収、友田竹光線は用地測量を進めていくとの説明がありました。

また、起債事業の8路線の中で、町道大神瀬ノ上線と榎弥四郎線、暘谷1号線の3路線は、今年度終了予定で、そのほかは継続とのことでした。

また、新規としては4路線を道路改良事業として2カ年計画で行うとの説明がありました。

そのほかには、今年度までの事業である糸ヶ浜パークゴルフ整備事業で、芝の張りかえ工事や管理棟の改修工事、駐車場整備工事などを終え、7月20日使用開始に向け準備中との報告がありましたが、芝の状態で使用開始が9月に延期される可能性もあり得るとの報告がありました。

上下水道課より、新規重点事業として4つの事業説明があり、まず小田城浄水場の第3配水池の円筒タンクは昨年度完了し、今年度は機械、電気工事を実施するとのこと、これが完了すると第1、第2配水池の補修補強が可能になるとの説明がありました。

次に、合併浄化槽の転換補助金の上乗せ事業として、今年度より10万円の上乗せが決まり、5人槽で43万2千円、7人槽で51万4千円の補助がつき、町と県とで2分の1ずつの負担であるとの報告がありました。

日出浄化センターの汚泥濃縮設備の新規工事を2カ年計画で実施するとのこと、工事内容としては、ベルトろ過式を用い、1日に18立米の濃縮汚泥処理が可能との説明がありました。

委員より、地区の簡易水道の水質検査調査費用の支援を町は検討したことがあるのかの質問に対して、町は補助の検討は行っていないと思うが、地区の簡易水道に関しては生活環境課の管理のため、どのような助成ができるか検討させていただきたいとの回答がありました。

以上で、総務産業常任委員会の報告を終わります。

続きまして、現地調査報告を行います。

当委員会は、閉会中の4月28日の13時より、大神海岸線事業の砂浜食堂と川崎工場事務所棟の大洋運輸倉庫の現地調査を行いましたので、視察の結果報告を申し上げます。

まず、砂浜食堂では、大神海岸線の事務局の拠点スペースとして予定されており、今後の海岸線観光開発の中心となる施設であります。今年度は、海岸線の観光のための組織づくりを計画しており、町より400万円の委託料を予算化しております。砂浜食堂は、12月から2月の冬場は週末の金、土、日の3日間の営業で、3月から11月の期間は月曜日のみの休業で週6日は営業との説明がありました。砂浜食堂の視察は28日であり、大型連休前日でもあったことより観光客もいない状態でしたが、砂浜海岸線から高尾海岸線までの幅広い地域の拠点となり得ること

から、奇抜なアイデアを取り入れ、活力ある地域観光を目指すよう課長にお願いした次第でございます。

続いて、川崎工場の事務所棟の現地視察では、有限会社大洋運輸社が現在事務所棟の一部300平方メートルを借り入れ、独自で荷物の搬入口を改修しており、現在はシステムキッチン用品を保管しているとの説明でした。倉庫としての状態はとてもきれいな状態で使用されており、安心しておりましたが、一つ残念なのは、川崎工場団地としての景観の不備であります。視察した委員より、フェンスの外の用地には草が伸び放題であり、借用している業者さんは不愉快な思いをしているのではないかと、早急に対応をするように課長にお願いした次第でございます。

以上で、総務産業常任委員会の現地視察報告を終わります。

○議長（白水 昭義君） 次に、福祉文教常任委員会委員長 岡山栄蔵君。2番。

○福祉文教常任委員長（岡山 栄蔵君） それでは、福祉文教常任委員会の閉会中の所管事務調査並びに現地調査の御報告をいたします。

はじめに、日出町文化財現地調査についてであります。

去る4月25日、担当課の出席を求め、委員全員出席のもと、豊岡法花寺塾跡、木造釈迦如来坐像の現地視察を行いました。道中は非常に危険箇所が多いため、日出町文化財保護委員、村松氏に同行していただき、経塚山の谷筋を尾根沿いに標高約380メートル、徒歩約45分の位置にある塾跡に行ってみました。塾跡は、現在文化財の指定はされていないため、委員から文化財の指定を進めていくのであれば広域農道沿いや参道の入り口に説明文の看板など町民や来町者に対して何らかのフォローをしたほうがよいのではないかと意見がございました。

次に4月28日、町長ほか所管各課の課長の出席を求め、委員全員出席のもと事務調査を行いましたので、御報告いたします。

まず、住民課より年度末に実施しました臨時開庁についての報告があり、実績として住民課50件。主な内容としまして、転入届、住民票の発行、マイナンバーカードの受け取りなどでありました。そのほか、福祉対策課6件、健康増進課1件、上下水道課5件の実績があったとの報告を受けました。

次に、福祉対策課より重点事業であります福祉避難所開設支援事業について、町内15カ所ある福祉避難所の備蓄品の購入経費を支援する事業について説明をいただきました。

次に、子育て支援課より、新しく創設された課ですので、課の概要説明があり、重点事業といたしまして、保育所緊急整備事業、放課後健全育成事業の説明をいただきました。

委員から、新しくできる野に咲くこども幼児舎は、放課後児童クラブの機能はあるのかという質問に対し、認定こども園の機能のみという回答をいただきました。

次に、健康増進課より、新規事業、節塩推進プロジェクトについての御説明をいただき、昨年

大分県が行った県民健康意識行動調査の報告を受け、県下で日出町が最も多い摂取量であり、改善策として1日の塩分摂取量を3グラム減少と、節塩を実施している割合を70%に持っていきたいとの報告を受けました。

続いて、会計課監査事務局については、概要説明と例月検査も順調に進んでいるとの報告でありました。

次に、生涯学習課より、新規事業、中央公民館空調設備の更新等の説明があり、委員から、今シーズンの使用に間に合うのかという問いに対して、間に合うように早急に設計を行っているとの御報告がありました。

そのほか、9月に行われます大分県民体育大会の日程が決まり、今年度は別府ブロックが会場となり、日出町も5種目が会場となる報告があり、9月9日から11日を中心に、軟式野球、ソフトボール女子、アーチェリー、ゲートボール、なぎなたが日出会場で行われます。

なお、議員ソフトボールにつきましては、別府野口原会場で同じく9月9日から11日で行われます。

次に、町立図書館から重点事業3件。1件目に住民の生活に役立つ図書館づくり、2件目に読書週間関連行事について、3件目にボランティアネットワークづくりを昨年同様取り組んでいきたいとの報告がございました。

次に、文化振興室より新規事業3件。1件目に、日出藩お茶屋襟江亭の保存調査について。これにつきましては、平成28年3月15日に調査委員会を設置し、建築、工芸、石垣、資料、各分野の専門家に集まってお聞き開催をいたしました。今月に入り、文化庁からも調査に来る予定であります。続いて、2件目に文化財指定登録、3件目に文化財分布調査、町内各地にある文化財の調査を行う事業の説明をいただきました。

次に、歴史資料館・萬里記念館の新規事業であります。資料館改修工事、歴史資料、先哲資料の所在調査、シンポジウム事業として2名の講師を招いて講演会を行う御説明がございました。

次に、給食センターより報告事項1件。排気口の腐食が見つかったので修繕を行い、今定例会で修繕費の補正をお願いしたいとの報告がございました。

そのほか、委員から、以前から検討しています給食センター検討委員会の状況について質問があり、3月16日、第2回検討委員会を開催し、4候補あった候補地にランクづけを行い、委員長のほうから町長に報告したとの回答でありました。

次に、教育総務課より新規事業4件について御説明がありました。まず、ICT支援配置事業について、近年、ICT支援業務の企業が撤退をしているところが多く、委託について非常に難航していましたが、何とか契約の準備まで進めることができたとの報告がありました。

次に、学校ネットワーク強靱化事業、日出町奨学金支援事業、中学校空調設備整備事業の説明

があり、委員から、エアコンの設置は将来的に全教室を検討しているかとの問いに対して、全体計画としてはほぼ全教室だが、担当課としても調査を行い、各学校からも要望を聞き、全体計画を立てているとの報告がございました。

最後に、学校教育課より、学力向上対策、体力アップ推進事業の説明があり、続いて、コミュニティスクールの現状報告がございました。

以上、甚だ簡単ではございますが、閉会中の福祉文教常任委員会の御報告といたします。

○議長（白水 昭義君） 次に、議会改革特別委員会委員長 川西求一君。6番。

○議会改革特別委員長（川西 求一君） 議会改革特別委員会は、閉会中の5月17日、委員会を開催いたしましたので、その概要を御報告いたします。

まず、議会中継の実施の件についてであります。今回、財源措置等の関連が迫っていることや、この議事堂施設管理担当課である財政課長に当委員会への出席を求め、実施に向けた具体的な協議を行ったところです。

議会中継の実施については、平成30年6月議会を目途として現在詳細協議に入っているところですが、中継に要する機器設備等の初期費用それから保守管理費用等多額の予算を伴うことから、国や県に対してのあらゆる助成制度の調査も行い、活用が必要ではないかとのことから、町財政課としても特別交付税、補助金等の調査を行いたいとのことでしたので、委員会といたしましてもその要請を行ったところです。

また、予算措置の時期や発注の時期については、中継に必要な機器の調達それから工事期間等を考慮しなければならず、本年度補正対応を視野に入れた詳細設計が必要との共通理解を行ったところです。

しかしながら、ケーブルテレビ、エリア外の環境整備等の課題等もまだまだ解決しなければならないことが多くあることから、委員会においてこのような問題、課題に取り組んでいき、今後とも執行部との連携を一層深めた中での取り組みが必要ですので、議員各位の皆さん並びに執行部の皆さんの今後の御協力をお願いするものです。

次に、議会活性化に向けた取り組みの一つとしてペーパーレスを目指しましたタブレット端末の導入について、委員より検討する必要があるのではとの意見が出されました。これは、当町議会の他の委員会視察の折、視察の主要目的ではなかったのですが、タブレット端末の利活用で効果を発揮していると思われる先駆的な自治体、これがあつたとの報告が前にもなされているところによるものです。当委員会といたしましても、議会運営の効率性、費用対効果などの観点から継続して調査、検討を行っていくことを確認し、執行部に対しましても検討の要請を行ったところでございます。

以上、甚だ簡単ではありますが、閉会中に行いました議会改革特別委員会の報告を終わります。

○議長（白水 昭義君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 森昭人君。12番。

○議会報編集特別委員長（森 昭人君） それでは、報告申し上げます。

議会報編集特別委員会は、閉会中の4月13日、18日に委員会を開催をいたしまして、29年3月定例会の内容を報告する日出町議会広報、議会だより108号を編集し、4月26日に各区長に配付後、全戸配付いたしたところであります。

以上で、報告を終わります。

○議長（白水 昭義君） 以上で、委員長報告を終わります。

質疑・討論・採決

○議長（白水 昭義君） これより、委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白水 昭義君） なければ、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白水 昭義君） なければ、これで討論を終わります。

お諮りします。ただいま報告のありました各常任委員会及び特別委員会における審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白水 昭義君） 異議なしと認めます。したがって、各常任委員会及び特別委員会における審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定しました。

日程第6. 承認第1号

日程第7. 承認第2号

日程第8. 承認第3号

日程第9. 承認第4号

日程第10. 承認第5号

日程第11. 承認第6号

日程第12. 議案第37号

日程第13. 議案第38号

日程第14. 議案第39号

日程第15. 議案第40号

日程第16. 報告第1号

日程第17. 報告第2号

日程第18. 報告第3号

提案理由の説明

○議長（白水 昭義君） 日程第6、承認第1号平成28年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）についてから日程第18、報告第3号日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出についてまでの承認6件、議案4件、報告3件を一括上程し、議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） 提案理由の御説明を申し上げます。

本定例会に御提案申し上げますのは、承認6件、議案4件、報告3件であります。以下、順次その概要を御説明申し上げます。

まず、承認第1号平成28年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ1,532万7千円を追加し、補正後の予算の総額を101億501万9千円としております。

補正をいたしました内容は、歳出におきましては、畜産・酪農収益力強化整備等対策事業の補助金の増額等を計上しております。歳入におきましては、最終的な決算見込みに伴い、特別交付税、地方消費税交付金等を増額し、町債及び財政調整基金繰入金等の減額により財源調整をしております。

次に、承認第2号平成28年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算（専決第1号）についてであります。

補正をいたしました内容は、減額となった国庫支出金726万5千円を一般会計繰入金にて財源調整を行っております。

次に、承認第3号平成29年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ582万1千円を追加し、補正後の予算の総額を101億4,582万1千円としております。

補正をいたしました内容は、歳出におきまして城下かれい祭り行事負担金の増額等を計上し、歳入におきまして財政調整基金の繰入金にて財源調整をしております。

次に、承認第4号日出町税条例の一部改正について（専決処分）であります。

地方税法及び航空機燃料譲与税法の一部を改正する法律が平成29年3月31日に公布され、同年4月1日に施行されたことに伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、承認第5号日出町国民健康保険税条例の一部改正について（専決処分）であります。

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の算定基準について改正を行うものであります。

次に、承認第6号日出町税特別措置条例の一部改正について（専決処分）であります。

地方税の不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令等の一部改正に伴い、適用期限の延長等所要の改正を行うものであります。

以上、承認6件につきまして、地方自治法第179条第1項の規定により、承認第3号については4月28日付で、その他5件につきましては3月31日付で専決処分いたしましたので、同条第3項の規定に基づき議会に報告し承認を求めるものであります。

次に、議案第37号平成29年度日出町一般会計補正予算（第1号）についてであります。

補正をいたします額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ1,233万1千円を追加し、補正後の予算の総額を101億5,815万2千円とするものであります。

補正しました歳出予算の主なものとしましては、地域コミュニティ助成金を活用し、地域に災害用救助資機材を整備するための予算を計上しております。

また、昨年度末に策定しました第5次日出町総合計画の冊子及び概要版を作成する予算を計上しております。

さらに、施設の老朽化等に伴い、保健福祉センターの空調設備や学校給食センターの厨房備品等の修繕料を計上しております。

歳入予算につきましては、事業実施に伴う国庫支出金、雑入等を計上し、財政調整基金繰入金にて財源調整しております。

次に、議案第38号日出町税条例等の一部改正についてであります。

地方税法及び航空機燃料譲与税法の一部を改正する法律の公布に伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第39号職員の育児休業等に関する条例の一部改正についてであります。

児童福祉法の改正等に伴い、文言等を改める必要があることから、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第40号日出町子どものための教育に関する利用者負担額を定める条例の一部改正についてであります。

幼稚園に係る子供の認定事務を教育委員会教育総務課から子育て支援課に移管したいので、所要の改正を行うものであります。

次に、報告第1号平成28年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告についてであります。

平成28年度日出町一般会計補正予算（第4号）におきまして、御承認いただきました空き工場拠点整備事業など全7事業、予算総額3億6,274万6千円を平成29年度に繰り越しましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するものであります。

次に、報告第2号平成28年度日出町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告についてであります。

平成28年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）におきまして、御承認いただきました公共下水道事業施設整備費1億4,392万円を平成29年度に繰り越しましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するものであります。

次に、報告第3号日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出についてであります。

地方自治法第243条の3第2項の規定により、平成28事業年度の決算に関する書類及び平成29事業年度の事業計画に関する書類を提出するものであります。

以上、甚だ簡単ではございますが、本定例会に御提案申し上げます議案につきまして御説明申し上げます。何とぞ慎重な御審議を賜りまして、御賛同くださいますようお願いを申し上げます。

○議長（白水 昭義君） 以上で、提案理由の説明が終わりました。

散会の宣告

○議長（白水 昭義君） 本日の日程は全部終了いたしました。本日はこれで散会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白水 昭義君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれにて散会することに決定しました。

本日はこれで散会します。御苦労さまでございました。

午前11時09分散会
